

人の感性に寄り添う光

「光」は、見た目上の明るさや色味以外にも、様々な効果を持っています。朝日ラバーが保有する光の波長を変換させる技術と、埼玉大学が持つ測定技術をかけ合わせ、より機能性を持たせた LED 光源を開発いたしました。

ラインナップ

■ 文字が見えやすく覚醒を促す
勉強用光源



文字がくっきり見えるようになるため、文字の読み書きなどのデスクワークに最適です。

■ 眠気や疲労を受けにくい
作業用光源



工作などの精密な作業のほか、夜間の活動を行うような環境の照明に最適です。

■ 眠気を感じやすい
睡眠導入光源



眠気を感じる効果があり、ベッドサイドランプや就寝前の読書灯などに最適です。

特徴



感性認知支援評価技術
人間と機械との相互作用の解明



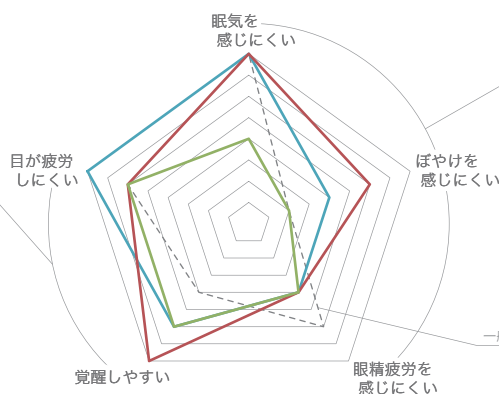
分光波長調整技術
光と色のコントロール

ASA COLOR LED で培った技術を基に作製し、埼玉大学の「感性認知支援評価技術」を用いて機能性を評価しています。それぞれの機能性を見出すために目的（効果）に応じて検証手法を組み立てることによって、効果の信頼性を高めます。

検証内容

生体測定

客観的評価として、「脳の覚醒」「目に受ける疲労」を計測します。



アンケート調査

主観的評価として、「眠気感」「ぼやけ感」「眼精疲労」の自覚症状があるかについて、被験者にアンケートを取ります。

@AsahiR_Mktg



※本紙の数値は当社測定値であり、保証値ではありません。